

設計契約前デザインプランコンペ段階

先にもお話をさせていただきました弊社業務1stageのご説明です

1stage = 契約前段階

建築コンサルタント

社内デザインプランコンペ

概算工事金額算出

弊社の業務3段階の中で1stageは

当社能力の把握と建築主様のリスク軽減との相互信頼の証として

設計スタッフ(現在、一級建築士2名と二級建築士4名=6名)による

デザインプランコンペ(競技設計)を行ないます。

お一人の建築計画に6名の設計者が6種類のご提案ご提供をし、クライアント様が評価し選択いたします。

個別設計者の提案力を生かす為、CADを使用せず手書きにこだわり、

マニュアル的にまとめず設計者個別能力にこだわり、

個人でそれぞれが手書きでプレゼンテーションをさせていただきます。

社内デザインプランコンペの意味について

この『ご依頼をいただく前に社内デザインプランコンペ』を行なうことは2つの目的があります。

1つは建築主様側の技術パートナーとして相互信頼の目的

1つは弊社を知る試食の目的

から行なっており、決して営業目的の手段ではありません。

弊社は

建築会社様のように一括の商品として流通販売するのとは大きく違い

建築士の仕事は建築の計画を立案・提案しそれを実現するためさまざまな作業を行い、

そのことで報酬を得ている建築士が業務する建築士事務所という組織です。

建築士の能力は大きく分けると『創造能力』と『計画作業能力』の2つが大きな柱があり、

計画作業の能力はいわば時間による手間賃・労賃でマニュアルの合理化や経験で作り上げる事ができます。

対して創造能力は簡単に身につく能力ではなく、

個々の創造能力でこの世に創り上げたデザインプランは

自分から分かれた自分自身のようにあり建築士の命とも建築士そのものとも言えるものです。

私達はこのデザインプランを、真剣に取り組み、真剣に考え、真剣に創り上げ、

ある意味緊張して提案します。

私達、建築士はそれぞれ出来上がったデザインプランを作品として、

とても大切に思っております。

どうか建築士のデザインプランコンペの意味をご理解いただき、

大切によりしくお願いいたします。

